

みんなて語る「智恵子抄」しゃべり場 参加中学生スピーチ紹介文

安達中二年 佐藤孝太郎

第一部 光太郎と智恵子への思いを語る

高村智恵子さんと光太郎さんを初めて知ったのは、小学校三年生のときです。最初は、有名なということは分かっていたのですが、それ以外まったくわかりませんでした。その後高村光太郎と智恵子に興味を持ち、本で調べるようになりました。光太郎は彫刻家や詩人として、智恵子は油絵など様々な分野で活躍されたこと知り、また、国語の教科書などに光太郎の名が出て、あらためて光太郎のすごさを体感します。

智恵子も、二本松を代表する方です。これからは、智恵子の里として受け継いでいけたらいいと思います。僕は一年生の時、二本松探訪という総合の授業で、智恵子について勉強しました。二本松には「本当の空」という、自慢できるものがあります。僕もこの二人のように生きていきたいです。僕もこの二人のように生きていきたいです。また二本松を象徴する方だとも思っているの

です。これからもこれまで通り受け継いでいきたいです。

第二部 生誕の地にふさわしい地域づくり

僕が、この生誕の地「二本松」で誇りに思うことは、やっぱり智恵子です。最近には、様々な都市で発展をとげていますが、やはり故郷の歴史はとて大切だと思います。

僕が望む二本松は、地域の伝統を守りつつ発展していく、そんな地域になつて欲しいと思います。市外に出ても、今日の二本松は、自然と歴史と伝統とともに暮らす素晴らしい町だと思います。これから発展し、世代が伝統を引き継いでいきたいです。世代が伝統を引き継いでいきたく、僕たちの世代が伝統を引き継いでいきたいです。



安達中二年 酒井 悠真

第一部 光太郎と智恵子への思いを語る

私は智恵子生誕の地、油井に生まれました。智恵子の生家も家からすぐの場所にあり、遊びに行くときなどは智恵子の生家の前を通りました。また、私が通った油井小学校は智恵子の母校でもあり、マーチングパレードでは智恵子の生家前で「智恵子抄」を演奏するなど、私にとって智恵子とは非常にゆかりのある人物でした。

私が智恵子について学んできた中で特に印象に残っているのは、高村光太郎の詩集「智恵子抄」の中の「智恵子は東京に空が無いといふほんとの空が見たいといふ」という言葉です。私ははじめて、空はどこにもあるものなのに、東京に空が無いとはどういうことか、と、この言葉に疑問に思いました。しかし、智恵子の歴史について学んでいくうちに、彼女が生まれ育った場所を誇りに思い、愛しているからその言葉なのだと、というふうに気付きました。故郷を愛する智恵子と私たちも見習い、地域を守る活動をしていくべきだと思います。

また、女性が勉強することはあまりなかった時代に、熱心に勉強して当時珍しい洋画家になったことから、その偉大さを感じることもできます。

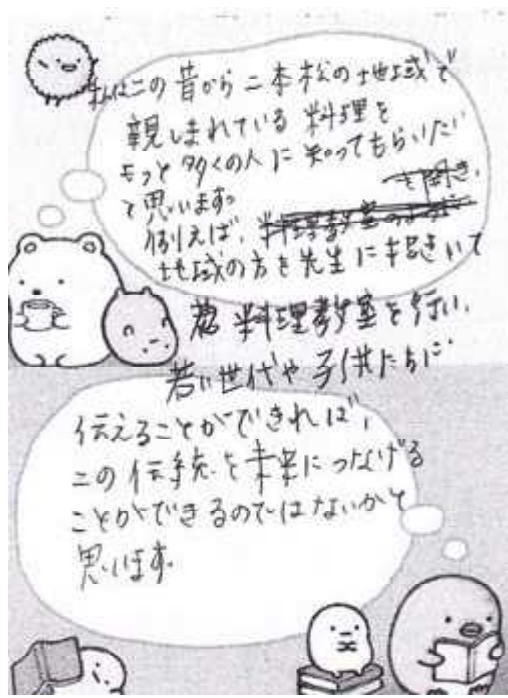
智恵子は、「たった一度の人生なのだから、人に流されず自由に生きる」という考えで、自分の人生を生き抜きました。現代の日本人は、「シャイ」「控えめ」というイメージを世界から持たれていますが。他の人の意見に従うことも大切ですが、時には自分の意志で行動することも大切なことだと思えます。私は今年の夏に市の企画でアメリカへ行ってきました。やはりアメリカ人は何でも自ら積極的に行動していました。その積極的な姿勢を、私たちが日本人は見習っていかねばならないと思います。

智恵子は私たちとは時代の違う人物ですが、私たちが見習うべきものをおかね備えた偉大な人です。私たちが、彼女を見本として生活していくことが大切だと思います。

第二部 生誕の地にふさわしい地域づくり

私は、これからはこの二本松の文化財や自然を守っていくべきだと思います。ここはかつて二本松藩の領地だったというところもあり、二本松城をはじめとする歴史的な建築物、そして智恵子の生家や残している作品は全国的にあまり知られていないので

認 知 度 を 上 げ る た め 活 動 す る こ と が 大 切 だ と 思 い
 ま す 。 ま た 智 恵 子 君 の 愛 し た 山 や 阿 武 川
 な ど の 豊 かな 自 然 を 守 っ て い か ね ば 建 てる たい
 と 思 い 森 を 切 り 出 すと 環 境 保 全 の こ と が 大 切
 だ と 思 い 地 域 の 開 発 と 環 境 保 全 の こ と が 大 切
 だ と 思 い 智 恵 子 君 と 光 太 郎 君 の 輝 け ば 大 切
 だ と 思 い 形 態 が ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば
 時 間 が ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば ば
 なく な り たい 風 化 し て 大 地 域 を 全 体 で 智 恵 子
 継 ぎ たい 二 人 の 偉 大 さ を 知 っ て 智 恵 子 君 と 光 太
 い り ます 。



安齋未羽さんの
 メモメッセージ